



令和7年度 さいたま市立川通小学校 グランドデザイン

<国の教育施策等>

- 日本国憲法 ○教育基本法
- 小学校学習指導要領
- 第4期教育振興基本計画
 - ・持続可能な社会の創り手の育成
 - ・日本社会に根差したウェルビーイングの向上

学校教育目標

**思いやりのある子
自ら学ぶ子
たくましい子**

<市の教育施策等>

- さいたま市教育大綱
- 第2期さいたま市教育振興基本計画
- さいたま市教育ビジョン
- さいたま市教育アクションプラン
- 令和7年度教育行政方針

学校自己評価システム

学校評価・学びの指標・学力向上ポートフォリオ・学校自己評価システムシート

コミュニティ・スクール（学校運営協議会）

熟議・学校自己評価システムシート・意見書

学校経営方針

「人」を大切にする川通小学校

目指す学校像

**子どもをど真ん中に据え、地域・家庭と協働し、
子どもを「*きょういく」する学校**

- 成功体験を重ね、笑顔あふれる児童、希望にあふれ向上する児童を育む学校
- 落ち着きと美しさの中で、確実な学びができ、自分の成長を実感できる学校
- 人との関わり合いをさらに大切にし、地域に根差した教育活動を行う学校
- 家庭や地域と連携した教育活動を行う信頼された学校



- *「きょういく」は、
- ①教育（教えるを学ぶ）
 - ②共育（地域・家庭と共に育つ）
 - ③協育（仲間と協力する）
 - ④経育（様々な経験を積む）
 - ⑤興育（興味・関心が育つ）
 - ⑥響育（互いに響き合い共感する）
 - ⑦驚育（驚き、感動する）
 - ⑧今日育（今を学ぶ）
- の意味が込められています。

目指す子ども像

**自分の考えをもち、
自分や自分とかわりのある人の
今と将来を幸せにできる子ども**

- 思いやりの心豊かで、たくましい子ども
- 基礎的な知識を備え、学びへの技能を身につけた子ども
- 多様性の下に、好ましい人間関係を築く子ども
- エージェンシーを身につけた子ども



目指す教師像

**子どものために知恵を出し、
汗をかき、伴走する教師**

- 豊かな人間性を備え、子どもの気持ちに寄り添った指導のできる教師
- 子どもと共に学び、子どもの成長を図る授業力（指導力・共感力）のある教師
- 子ども・家庭・地域と共に自分自身の成長を実感できる教師
- 課題を解決するために組織を生かし、協働できる教師

本年度の重点・努力点

1 生徒指導・道徳教育の充実・人間関係づくり

経育・響育・驚育・伴走

- ①一人ひとりの良さを認め合う好ましい人間関係
- ②心を込めたあいさつ、ていねいな言葉づかい
- ③いじめや不登校に迅速に対応する学校づくり
- ④課題解決的、発達支持的生徒指導の推進
- ⑤「心」の教育の実践

2 地域とともにある教育活動（学校から地域へ、地域から学校へ）

共育・協育・エージェンシー

- ①学校と地域の教育資源の相互活用
- ②学校からの積極的な情報発信
- ③コミュニティ・スクールの推進

3 健康教育の推進、食育の推進と教育環境の整備

教育・共育・協育

- ①基本的な健康習慣・疾病等予防習慣の向上
- ②児童が判断し、行動できる安全教育
- ③地域性を踏まえた食育の推進
- ④安全点検の確実な実施、危険の早期除去と安全確保
- ⑤学習環境の整備

4 魅力ある学級経営・学ぶ力をつける授業の創造と地域・家庭との連携

子どもど真ん中・教育・共育・協育・経育・今日育・伴走

- ①児童一人ひとりが活躍でき、居場所のある学級づくり
- ②児童一人ひとりが教材と向き合い、自走するための授業づくりと実践
- ③基礎基本事項の繰り返しと定着、学習スタンダードの定着
- ④共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築
- ⑤家庭学習と読書活動の習慣化

5 教職員の研修と働きがいのある職場づくり

教育・共育・協育・響育

- ①学校課題研究の推進
- ②教職員の服務規律の確立
- ③教職員の資質向上・自己研鑽のための研修の奨励
- ④働き方改革を意識した勤務